第317号 2022年12月 1日

大和木材株式会社

〒891-1104 鹿児島市油須木町 1299-1 番地 Tel 099-245-7048 Fax 099-245-7058 URL; https://www.yamatomokuzai.co.jp

E メール; yamato-kk@po.synapse.ne.jp

木 製 給 油 所 オープン!

出光興産が高知県南国市に11月7日、木製給油所をオープンしました。2016年10月に大分県日田市に木造軸組みによるガソリンスタンドができた事は既報279号で紹介しましたが、今回の事務所棟は壁、屋根にCLT(厚150mm)を使い、外装材は不燃材とすることで、内部は木の現しとした。今後、同様の環境配慮型のサービスステーションを展開するそうです。バイオマス発電を保有する同社副社長は「森林は国内有数の資源であり、生育過程で二酸化炭素を吸収する。計画的な植林と伐採が大事であり、木材本来の建設資材としての需要を拡大する必要がある。弊社はバイオマス発電のほか、サービスステーションの建設資材として、木材の活用を進める」と会社の方針を発表された

福島県郡山市に行ってきました!

10月26~28日「全国木材産業振興大会」参加に合わせ、東日本大震災で被災した庁舎を鉄骨・木材被覆で平成27年に完成した国見町の庁舎を見学した。地上3階、地下1階の4、825㎡の庁舎は、「ウッドデザイン賞」「ものづくり日本大賞・内閣総理大臣賞」「木材活用コンクール賞・国土交通大臣賞」「全建賞・建築部門復旧・復興事業特別枠」等、多数の賞を受賞した建物との事だった。構造は木質ハイブリッド鋼材内蔵型集成材を使った国内初の公共建築物という事で、内装にも多くの地域材が使われていた。柱や梁は県産カラマツを、フローリングは県産杉100%、窓口カウンターや机・椅子等も杉が使われていた。

また、防災拠点としての役割を果たすべく、太陽光発電や非常用発電機、雨水活用設備、防災倉庫などもあった。開かれた庁舎として、キッズスペースなど暖かな雰囲気があった。ただ、外部のルーバー等、ここまで木を使わなくても良いのでは? と思う使い方もあった。27 日は「ウッドチェンジ!-暮らしに もっと 木を取り入れよう-」というスローガンのもと、現地事例報告や講演会などがあり、大会宣言が決議された。

2年後は、鹿児島県開催となる。木材産業の活性化に寄与出来る様に準備したい。

【情報】

合法伐採木材及びバイオマス認定普及セミナー、CRL 認証研修会が開かれます!

日 時 12月16日(金)13:30~16:30

場 所 鹿児島サンロイヤルホテル 2F

会次第 ①合法伐採木材及び木質バイオマス認定 ②CRL 認証

申 込 (一社)鹿児島県林材協会 TEL099-267-5681, Fax099-267-2407

【定休日】

12月は3,4,10,11,18,25,29,30,31日 1月は1.2,3,4,8.15.22,28,29日となります 宜しくお願いします



五色沼から見た磐梯山